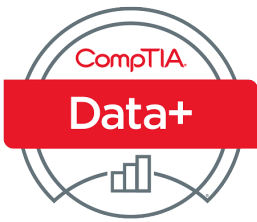


CompTIA

Data+



Confidently interpret data insights and communicate them in a way that drives the business forward

■ CompTIA Data+ とは

CompTIA Data+ は、データマイニングや統計手法の基本的な理解と適用、データライフサイクル全体を通じたパフォーマンスと品質基準などのスキルを評価し、複雑なデータセットの分析を通じて、データドリブン型の意思決定をサポートし、ビジネス要件を変革するために必要とされるスキルと知識が網羅されています。データ分析の 18 ~ 24 カ月程度の実務経験で得られる知識やスキルを目安に設計されています。

■ データをよりよく分析し解釈する

より効果的にデータマイニングを行い、詳細な分析を行います。これにより明確な分析結果を導き出します。

■ インサイト（洞察）を明確に示す

重要なことを強調し、明確な説得力のあるレポートを作成します。組織が、より良いデータドリブン型の意思決定を行うことをサポートします。

■ コンピテンシーを証明する

自身のスキルを活かし、より価値の高い人材となります。データリテラシースキルの証明により、自身が即戦力としてよりよい仕事ができ、常に向上心を持って取り組む姿勢を表します。

■ CompTIA Data+ の取得

データを分析する能力は、多くの新興テクノロジー中核を成します。データ分析の重要性が増すにつれ、ビジネスインテリジェンスを把握し、よりよく伝えるための職務が求められています。

データ関連の職務に就くことを検討している方は、CompTIA Data+ のトレーニングソリューションと認定資格が最適です。CompTIA Data+ は、データドリブン型のビジネス意思決定を開発し推進するプロフェッショナルのための新しい認定資格です。

“

“ 業界の業界による
業界のための資格”

CompTIA 認定資格は、試験作成委員会が中心となり、ニーズ調査・職務分析・リサーチを経て、SME（サブジェクトマターエキスパート）と呼ばれる現場関係者により開発が進められます。

CompTIA Data+ SME

■ 海外 / 一部抜粋

- CDW
- University of Maryland Global Campus
- Horizon Media
- PayPal
- Strata Decision Technology

■ 日本（50 音順）

- 株式会社クレオ
- ソフトバンク株式会社
- 富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

認定資格の詳細情報は、下記 Web サイトをご覧ください：

https://www.comptia.jp/certif/comptia_certificaiton/

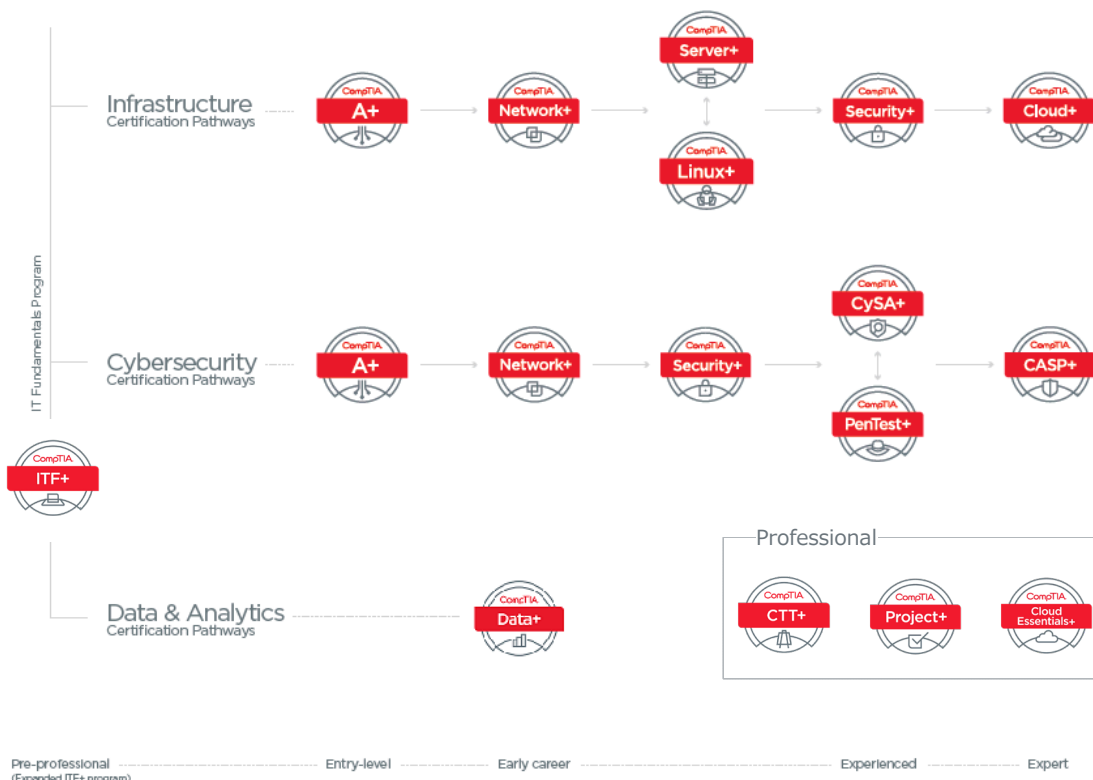
■ CompTIA Data+ の取得で実現できる5つの職務

CompTIA Data+ を保有するデータプロフェッショナルは、以下の職務に就くことができます。

- データアナリスト
- レポーティングアナリスト
- ビジネスインテリジェンスアナリスト
- マーケティングアナリスト
- オペレーションアナリスト

CompTIA の試験は、専門家が集まり、特定の職務を遂行するために必要となる知識、スキル、能力を策定するプロセスを通じて開発されています。すなわち、CompTIA Data+ で扱われるトピックは、データプロフェッショナルが今日必要とする知識、スキル、能力と合致していることとなります。

■ CompTIA 認定資格のキャリアパスと CompTIA Data+ の位置づけ



■ CompTIA Data+ 出題範囲

CompTIA Data+ (DA0-001)

ID	割合	内容
1.0 データの概念と環境	15%	<ul style="list-style-type: none"> データスキーマとディメンションの基本的な概念を理解する。 異なるデータタイプを比較対照することができる。 一般的なデータ構造とファイル形式を比較対照する。
2.0 データマイニング	25%	<ul style="list-style-type: none"> データ収集の概念を説明することができる。 データベースのクレンジングとプロファイリングを行う一般的な理由を特定することができる。 与えられたシナリオに基づいて、データ操作技術を実行することができる。 データ操作とクエリ最適化のための一般的な技術を説明することができる。
3.0 データアナリシス	23%	<ul style="list-style-type: none"> 与えられたシナリオに基づいて、適切な記述統計手法を適用することができる。 推測統計手法の目的を説明することができる。 分析の種類と主要な分析技術を要約することができる。 一般的な分析ツールを活用することができる。
4.0 ビジュアライゼーション	23%	<ul style="list-style-type: none"> 与えられたシナリオに基づいて、ビジネス要件を変換してレポートを作成することができる。 与えられたシナリオに基づいて、レポートとダッシュボードに適切なデザインコンポーネントを使用することができる。 与えられたシナリオに基づいて、ダッシュボード開発に適切な方法を使用することができる。 与えられたシナリオに基づいて、適切な種類のビジュアライゼーションを適用することができる。 さまざまなレポートのタイプを比較対照することができる。
5.0 データガバナンス、品質と管理	14%	<ul style="list-style-type: none"> データガバナンスの重要な概念を要約することができる。 与えられたシナリオに基づいて、データ品質管理の概念を適用することができる。 マスターデータ管理 (MDM) の概念を説明することができる。

■ CompTIA Data+ 試験概要

試験番号	問題数	制限時間	合格ライン
DA0-001	最大 90 問	90 分	100 ~ 900 のスコア形式 675 以上

■ CompTIA Data+ トレーニング教材 : The Official CompTIA Study Guide

The Official CompTIA Study Guide は、CompTIA 認定資格試験の出題範囲がすべて網羅されているテキストです。eBook 版と書籍版の 2 種類が提供されています。

The Official CompTIA Data+ Self-Paced Study Guide 日本語版 (試験番号 : DA0-001)

学習範囲

自学で学習を進める方向けのコンテンツです。最新の Data+ (DA0-001) 試験範囲を網羅しており、多くの図解を含む十分な情報量の理解しやすいコンテンツです。

含まれる内容

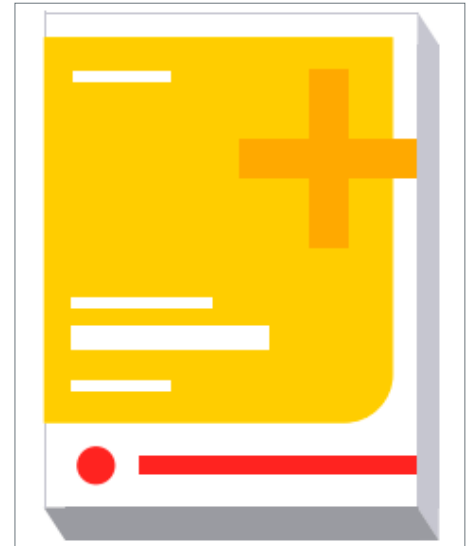
- 実際の業務で活用できるように設計されたコンテンツ–レッスンでは、実際の業務で取り扱う項目ごとに学習ができ、すべてのトピックスでは職務における特定のタスクに関連した項目が取り上げられています。
- トピックスごとの確認問題で理解度を確認することができます。
- 重要な用語と略語集

学習内容

The Official CompTIA Data+ Study Guide (DA0-001) は、CompTIA によって CompTIA 認定資格受験者のために開発されました。本書は、CompTIA Data+ (DA0-001) の出題範囲がすべて網羅されていることを第三者により評価されています。データライフサイクル全体を通じたガバナンスと品質基準を遵守しながら、データマイニング、データ操作、基本的な統計手法の適用、複雑なデータセットの分析により、データドリブン型の意思決定をサポートし、ビジネス要件を変革するために必要な知識とスキルを学習することができます。さらに、CompTIA Data+ 認定資格試験の受験準備にも役立ちます

本書には、以下の内容が含まれています。

- データスキーマの基本的な概念を確認する
- 異なるデータシステムを理解する
- データの種類と特性を理解する
- 異なるデータ構造、形式、Markup Language を比較対照する
- データの整合と収集メソッドについて説明する
- データのクレンジングとプロファイリングを行う一般的な理由の特定
- 異なるデータ操作技術の実行
- データ操作と最適化の一般的な技術を説明する
- 記述統計手法の適用
- 主要な分析技術の説明
- 異なる統計的手法の使い分けを理解する
- 適切な種類のビジュアライゼーションを使用する
- ビジネス要件をレポート形式で作成する
- レポートとダッシュボードのためのデザインコンポーネントの使用
- レポートの種類を区別する
- データガバナンスの重要性を要約する
- データに品質管理を適用する
- マスターデータ管理 (MDM) の概念を説明する



The Official CompTIA Contents の購入は、下記 CompTIA Store から :

<https://jp-store.comptia.org/>

■ CompTIA Data+ トレーニング教材 : CompTIA CertMaster Labs

CompTIA CertMaster Labs では、リモート環境を通して、実際のソフトウェアを体験学習することが可能です。CompTIA CertMaster Labs の学習内容は、CompTIA 認定資格試験の出題範囲に沿っており、より実践的な学習を行うことができます。

ブラウザーベース

CompTIA CertMaster Labs は、インターネット接続とブラウザを使用してアクセスが可能で、学習のためにセットアップは必要ありません。受講者は、特定の機材やソフトウェアといった学習教材をリモートからセキュアに利用することが可能です。

実際の IT 環境やソフトウェアを使用

CompTIA CertMaster Labs では、実際のソフトウェアアプリケーションとオペレーティングシステムで構成された仮想マシンを使用しています。タスクに対して柔軟に対応できるだけでなく、受講者の業務での実体験を再現することが可能です。

モジュール形式のタスク

各ラボ内のタスクは、それぞれ独立しており、任意の順番で進めていただくことが可能です。

即戦力の育成に最適

CompTIA CertMaster Labs は、受講者が業務における実践的なスキルを育成する際に役立つと共に、CompTIA 認定資格試験を受験の際に、パフォーマンススペーステストを想定した準備のためにも役立ちます。

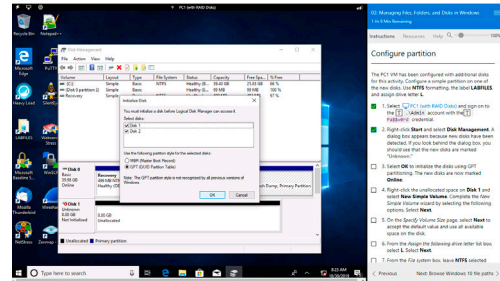
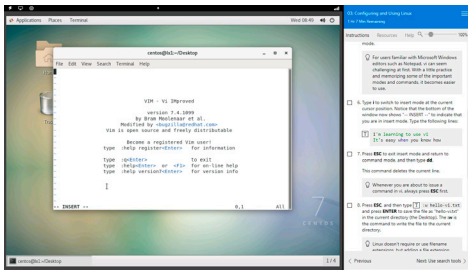
Official CompTIA Content との高い親和性

CompTIA CertMaster Labs は、Official CompTIA Content のアクティビティに基づいており、知識と実践的なスキルの両方を習得するためのシームレスな学習体験を提供します。

CompTIA CertMaster Labs for Data+ (DA0-001)

本 Labs には、以下の内容が含まれています。

- Assisted Lab: データベース設計を確認および理解する
- Assisted Lab: データの種類と変換を理解する
- Assisted Lab: さまざまなファイル形式を用いて作業する
- APPLIED LAB: データの構造と種類を理解し、基本的なステートメントを使用する
- Assisted Lab: パブリックデータを使用する
- Assisted Lab: データセットのプロファイリング
- Assisted Lab: 冗長データと重複データに対処する
- Assisted Lab: 欠測値に対処する
- APPLIED LAB: 使用に向けてデータを準備する
- Assisted Lab: データの再コード化
- Assisted Lab: 各種のクエリと結合を用いて作業する
- APPLIED LAB: クエリの作成とデータの変換
- Assisted Lab: 中心傾向の測定を使用する
- Assisted Lab: 変数の測定を使用する
- APPLIED LAB: データを分析する
- Assisted Lab: 視覚的インパクトのある基本的なビジュアルを作成する
- Assisted Lab: 地理的データを使った地図の作成
- Assisted Lab: ビジュアルを使ってストーリーを伝える
- Assisted Lab: データのフィルタリング
- Assisted Lab: ダッシュボードの要素をデザインする
- Assisted Lab: アドホックレポートを構築する
- APPLIED LAB: データのビジュアル化
- Assisted Lab: 情報の保護に向けたセキュリティ要件を理解する



※イメージはサンプルです。各認定資格で表示される画面とは異なります。

CompTIA CertMaster Labs の購入は、下記 CompTIA Store から :

<https://jp-store.comptia.org/>